

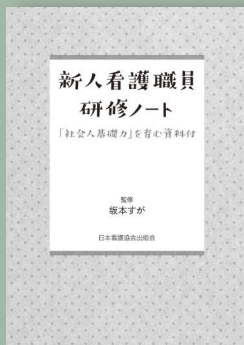
今月の 新刊紹介



がんのリハビリテーション マニュアル 第2版 周術期から緩和ケアまで

著：辻哲也
発行：医学書院
定価：5500 円（本体 5000 円＋税）
B5判 436 ページ

がんリハの第一人者らによる実践書、待望の改訂版。各種がんの原発巣、症状、ライフステージに応じて、その概要から実際のリハアプローチ方法にいたるまで、臨床のエキスパートが分かりやすく解説する。がんリハに携わる全ての職種必携の1冊。付録動画付き。



新人看護職員研修ノート 「社会人基礎力」を育む資料付

監修：坂本すが
発行：日本看護協会出版会
定価：990 円（本体 900 円＋税）
A6判 64 ページ

現場で役立つポケットサイズの研修ノート。成長の記録として、新人看護職員が獲得すべき基本姿勢、看護技術、管理的側面の到達目標を、項目ごとに確認、評価できる。加えて、看護チームの一員として必要な「社会人基礎力」とそれを実践するために意識すべき12の能力要素を解説。



パーソン・センタード・ケアに 基づく急性期病院の 高齢者看護

編：鈴木みずえ、金盛琢也
発行：日本看護協会出版会
定価：3300 円（本体 3000 円＋税）
B5判 232 ページ

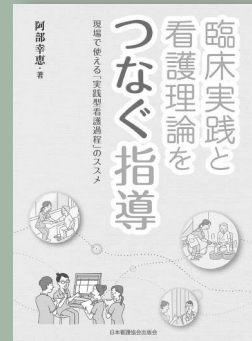
多忙な急性期病院でも、パーソン・センタード・ケアの考え方に基づいて高齢者の看護を展開すると、患者だけでなく看護師自身も満足のいく看護が提供できる。専門看護師、認定看護師らが現場に応用できる8事例のアセスメントフローを提示したテキスト。



キャンサーギフト 礼文の花降る丘へ

著：袖田美野里
発行：北海道新聞社
定価：1760 円（本体 1600 円＋税）
A5判 96 ページ

がんとともに生きてきた礼文島在住の写真家は、勇気を振り絞って主治医に余命を尋ねる。残された治療の効果が出れば……。その後を支えてくれたのは本書の企画だった。著者の愛する礼文島の花々と風景に添えられたエッセイに、命の期限を知って見つけた小さなギフトがみつられる。



臨床実践と 看護理論をつなぐ指導 現場で使える「実践型看護過程」のススメ

著：阿部幸恵
発行：日本看護協会出版会
定価：2640 円（本体 2400 円＋税）
B5判 152 ページ

本書では、「理論」と「実践」を切り離さず、チームで看護を展開するプロセスとして「実践型看護過程」を提案。フェーズごとの指導のポイントを漫画で示し、「看護とは何か」「指導者はどうあるべきか」を、看護理論家の言葉を用いて分かりやすく解説する。



パーパス経営 30年先の視点から現在を捉える

著：名和高司
発行：東洋経済新報社
定価：3080 円（本体 2800 円＋税）
四六判 508 ページ

ミッション、ビジョン、バリューの上位概念である「パーパス」は、他者にとって価値のあることをしたいという信念（＝志）のこと。人の思いを中心に据えた「パーパス経営」が世界中で注目を集める中、本書では成長を続けるための具体的なマネジメント方法を紹介する。

看護管理に
効く
1冊